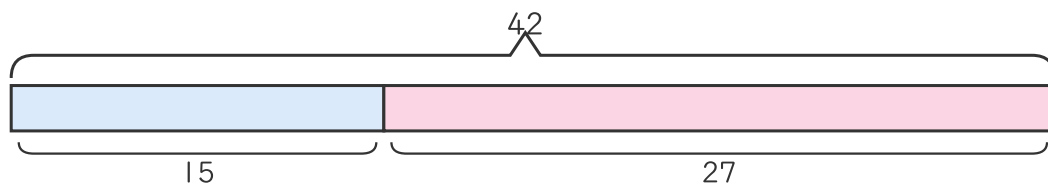


こたえ たし算とひき算のかんけい

基礎 ⑤

1 テープの図を見て、しきを書きましょう。



ぜんたいをもとめる

$15 + 27 = 42$

15をもとめる

$42 - 27 = 15$

27をもとめる

$42 - 15 = 27$

2 □にあてはまる数を書きましょう。

$\square + 18 = 45$

 $\square =$

27

$30 + \square = 52$

 $\square =$

22

$\square - 16 = 24$

 $\square =$

40

$50 - \square = 33$

 $\square =$

17

$\square + 25 = 61$

 $\square =$

36

$47 + \square = 90$

 $\square =$

43

$\square - 29 = 35$

 $\square =$

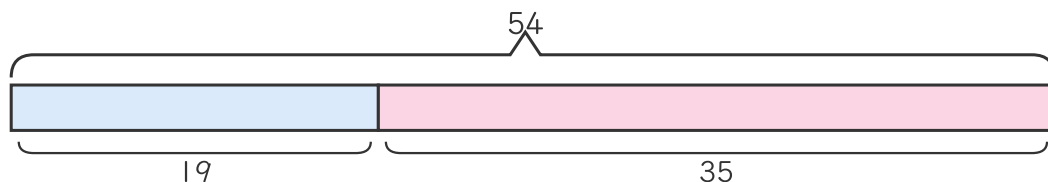
64

$72 - \square = 38$

 $\square =$

34

3 テープの図を見て、3つのしきを書きましょう。



$19 + 35 = 54$

$54 - 35 = 19$

$54 - 19 = 35$

おうちの方へ

- 1つのテープの図から、たし算1つとひき算2つの式が作れます。たし算とひき算はぎゃくの関係です。
- ② : 27、22、40 (24+16)、17 (50-33)、36、43、64、34。
- ③ : たし算1つとひき算2つ。